

授業改善書

| | |
|-----|--------|
| 科目名 | アジア経営論 |
| 担当者 | 張 英莉 |

授業の概要

この講義では国際経営、アジア経営に関する初歩的な理論と日本企業のアジア進出の実践例を解説する。講義内容は、①日本企業の国際化と対外投資の歴史やきっかけ、②アジア市場の特徴、リスクマネジメント、および進出企業の経営戦略（特にマーケティング戦略、人材戦略）、③異文化経営における理論と実践例、の三つの部分によって構成されている。必要に応じて以上の内容に関連する映像資料も使用する。

授業の問題点

授業内容、授業方法に関する質問は、すべて 4.3 以上なので、特に問題はないと考える。来期も履修生にあわせて微調整をしながら、このまま続けていきたい。

しかし、「授業への学習態度」に関しては、かなり問題があるようにと思われる。特に、

- 1、授業外学習（予習・復習）をしていない受講生が多いこと（3.89）
- 2、授業中に質問や発言をしない受講生が多いこと（3.71）

が挙げられる。

学生の授業満足度

授業全体に対する学生の満足度の評価は、「授業の内容はあなたにとって得るものがあったか」、「全体的に振り返って、授業に満足できたか」の二つの質問に反映されると思われるが、それぞれは 4.46、4.43 なので、まあまあ満足してもらえたのではないかと考える。

授業改善の課題と方策

上述の問題を解決するために、次のような改善策を取り入れたい。

予習・復習関連の参考書を列挙し、読むように指示すると同時に、授業後の小レポートまたは課題を与え、評価に関連付けるようにする。

また、授業中に質問や発言をしない受講生が多いということは、質問・発言しやすい雰囲気、環境が整っていないことが考えられる。今後は双方向教育を推進するためにも、受講生に対して適切な方法とタイミングで問いを投げかけ、質問・発言の機会を与えたいと考える。

その他